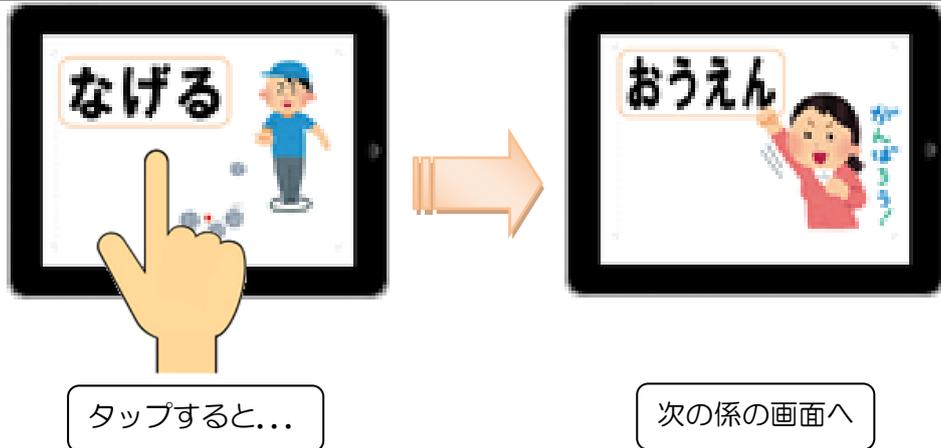


アプリ名	Keynote
教科・領域	自立活動
学習形態	集団（ 人程度） ペア 個別
太田ステージ段階	Ⅲ－ 2，Ⅳ－ 1
<p>□小集団ゲームの中で、一人一人の役割が順番に回っていく活動を設定した。活動の見通しがもちにくい児童に、次の自分の役割が明確に分かるよう、個別に活用した。</p> 	
1 アプリの紹介	<ul style="list-style-type: none"> モバイルデバイスのためにつくられた、最もパワフルなプレゼンテーション用アプリケーション。iPad, iPhone, iPod touch 用に一から設計されているので、アニメーション化したグラフやトランジションを盛り込んだワールドクラスのプレゼンテーションを、タッチとタップの簡単な操作で作成できる。
2 使い方	<ol style="list-style-type: none"> ①順番にスライドを作成する。(教師側) ②※アクセシビリティでタッチ画面の制限をする。(教師側) ③タッチして次の活動を確認する。(児童の活動)
3 おすすめポイント ・どんな力がつくか	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しがもてない、見通しがもてても自分の行動に自信がない児童に有効。 ・iPad を使うことに興味・関心をもち、意欲的に取り組める。 ・図画工作や作業学習などの手順表としても活用できる。

【留意点・その他】

- ※アクセシビリティについて：ホームボタン（画面の下にあるボタン）をトリプルクリック（3回早押し）すると、アクセスガイドが働き、画面の制限が設定できる。
- ・持ち運ぶ際に、児童は画面のいろいろなところに触れて、前に戻ったり、違う画面になったりすることがあるので、アクセシビリティで画面に制限をかけることが必要である。
- ・iPad は大きく重いので、固定して使用する分には良いが、持ち運びには、iPad-mini や iPhone の方が適している。